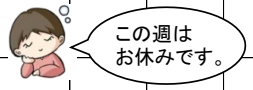
【パクリタキセル療法について】

様

お薬の名前と治療のスケジュール（副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。）

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目
ポララミン注	過敏症を抑えるお薬です	30分															
ガスター注 デキサート注																	
パクリタキセル注	抗がん剤です	3時間															



治療による副作用

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	1日目
自覚症状	過敏症															
		痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。														
	食欲不振・吐き気															
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。														
	筋肉痛・関節痛															
		肩や背中、腰や腕などの筋肉が痛くなったり、関節が痛くなることがあります。														
	口内炎															
		口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行いましょう。														
	手足のしびれ															
		手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。														
	便秘															
		水分を多めに摂りましょう。続く場合はお薬で調節した方が良いので、お知らせ下さい。														
	脱毛（頭髪・まつ毛・眉毛など）															
		髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。														
検査値	白血球減少															
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。														
	赤血球減少(貧血)															
		貧血の症状（めまい・ふらつき）がでたりします。転倒に注意しましょう。														
	血小板減少															
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。														
	肝機能低下															
		体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなることがあります。														

＊注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
＊上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
＊それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
＊何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

広島市民病院薬剤部